

英語を楽しく

No. 31

3, December



☆ 「教える」の英語は {teach} だけじゃない。

- | | | |
|----------------|---------|---------------------|
| A 技術・知識を教える | → teach | だから、先生は teacher という |
| B (話をして) 知らせる | → tell | 言葉で情報を知らせるが基本義 |
| C (見本を見せて) 教える | → show | 目の前で見せるので show |

関連事項

- ・ 日本では、先生を呼ぶ場合「〇〇先生」の様に人名の後に〈先生〉をつけるが英語では〈Mr・Mrs・Miss・Ms〉の後ろに人名をつける。

例えば、

男性の白鳥校長であれば、Mr. Siratori, principal (校長)

女性の飾西教頭であれば、Ms. Sikisai, vice - principal (教頭) と紹介する。 Siratori principal とは言わない。

Mr (男性) 氏、Mrs (既婚女性) 婦人、Miss (未婚女性) さん
Ms は既婚・未婚に使える = 最近は Ms を使う人が増えている

- ・ show oneself = 出席する： みんなのいる所に行って自分自身を見せるので、出席する、となるのですね。
- show place = 名所： 見せるのに価するところ は、やはり名所
- show room = 陳列室： 見せるのに価するものを置いている所
- show stopper = 拍手喝采で演技を中断させるほどの名演技 (名演奏)

☆ 「え〜、そうやったん。」

① diet とは痩せることではありません。→ 「食事制限」の意味。

☆ - ② 「〜したほうがよい」の英語 should と had better では内容が全く違う。

should (相手のためになることをいうときに使う)

You should take the bus. バスに乗っていった方がいいよ (その方が君にとっていいよの意のように使用。)

had better (人に脅迫的に指図するような時に使う。大変きつい言い方)

You had better stop seeing him. 彼に会うのを辞めた方がいい。

(彼と付き合わないのが身のためだ)

日本語の？ママやパパは欧米では小児語で、まず使わない。

dad・daddy お父ちゃん、mom (米)・mum (英) お母ちゃんを使う。

④ mammy (マミー・お母ちゃん) という幼児本がありますが、この語は白人の子を世話する黒人女性を指すのに使われた言葉で差別語とされています。